第１号議案

平成 28 年度事業報告

公益財団法人頼山陽記念文化財団

平成 28 年度実施事業について，次のとおり報告します。

１　事　業

（１）特別展の開催（公１）

○広島県教育委員会と共同で「特別展実行委員会」を構成し，年５回開催。

○特別展の名称，開催期間，入館者数，展示解説会及び関連イベントに関する実績は，次のとおりである。

特別展の名称	期間	入館者数（人）			展示解説会	参加者数（人）	関連イベント	実施日時	参加者数（人）
		有料	無料	計					
現代水墨画の旗手たち	6/9～7/10	608	242	850	2	99	ｷﾞｬﾗﾘｰﾄｰｸ	7/2	31
							ｷﾞｬﾗﾘｰﾄｰｸ，席画	6/11	68
								7/3	20
現代刀の味わい	7/16～8/28	804	245	1,049	2	119	刀剣鑑賞会	7/30	65
頼家と広島の医学	10/14～12/4	476	201	677	3	40	文化講演会	11/3	37
ひな人形展	2/2～3/12	627	242	869	1	22	ひな祭り茶会	3/5	179
南画精華展	3/17～4/2	269	99	368	0	0	授賞式及び内覧会	3/16	20
入館者数計		2784	1029	3813	参加者計	280	参加者計		420

○入館料

区　分	金　額	備　考
一　般	300 円(240 円)	（ ）は 15 名以上の団体料金
小中高生	150 円(120 円)	（ ）は 15 名以上の団体料金
65 歳以上	240 円	

（2）頼山陽文化講座（公2）

○講座スケジュール

回	実施期日・会場	講　師	講　座　名	講　座　内　容
1	6月25日(土) 5階研修室A	頼　祺一	『日本外史』について	原文を読み進めるにあたって、まずは総論として山陽の修史構想や叙述の特色について学びます。
2	7月16日(土) 5階研修室C	見延典子	「平氏論纂」を読む	「平氏論纂」から頼山陽の歴史や武家についての考え方を知り，従来にはない頼山陽像を模索する。
3	9月24日(土) 5階研修室A	堀尾哲朗	「楠氏論纂」を読む	頼山陽の名文を味読し，山陽の歴史観も考えます。また，山陽の楠氏に関する書と南北朝初期の安芸国の動向等を紹介します。
4	10月15日(土) 5階研修室C	荒木清二	「毛利氏論纂」を読む	頼山陽は終生「安芸国の人」という意識をもっていました。頼山陽が描いた郷土の英雄毛利元就と毛利氏の姿に迫ります。
5	11月12日(土) 5階研修室C	花本哲志	「織田氏論纂」「豊臣氏論纂」を読む	「敵は本能寺に在り」の名文句は頼山陽が広めたと言っても過言ではありません。日本の歴史の大きな変換点である織豊期を山陽が論じます。
6	12月17日(土) 5階研修室A	花本哲志	「徳川氏論纂」を読む	『日本外史』は山陽の死後ベストセラーになり、倒幕に奔走した志士たちを鼓舞したとされます。山陽は徳川氏と江戸幕府をどうみていたのでしょうか。

○定員：60名　申込者数：72名　平均受講者数：42.3名

○会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ
（広島市まちづくり市民交流プラザ）

（3）学習会の開催（公2）

○日本外史を読む会（毎月第1，第3金曜日）

○会場：頼山陽史跡資料館研修室（旧日銀3階）

○登録者数：12名

実施期日	内　容	人数	実施期日	内　容	人数
4月1日	日本外史P167～169	9	10月7日	日本外史P264～273	9
4月15日	日本外史P169～179	7	10月21日	日本外史P273	5
5月6日	日本外史P179～185	10	11月4日	日本外史P273～280	6
5月20日	日本外史P185～191	9	11月18日	日本外史P280	4
6月3日	日本外史P192～199	9	12月2日	日本外史P280～290	8
6月17日	日本外史P199～206	9	12月16日	日本外史P291～301	9
7月1日	日本外史P206～208	10	1月6日	日本外史P302	11
7月15日	日本外史P210～218	6	1月20日	日本外史P303～320	8
8月5日	日本外史P219～229	8	2月3日	日本外史P321～330	11
8月19日	日本外史P209～239	10	2月17日	日本外史P330～337	6
9月2日	日本外史P240～250	10	3月3日	日本外史P338～343	9
9月16日	日本外史P251～263	9	3月17日	日本外史P344～349	9

○古文書研究会（毎月第2，第4木曜日）

○会場：頼山陽史跡資料館研修室（旧日銀3階）

○登録者数：15名

実施期日	内　容	人数	実施期日	内　容	人数
4月14日	巻2の跋，3	12	10月13日	景譲院希張新甫	6
4月28日	3	10	10月27日	景譲院希張新甫~P10	8
5月12日	家長韜庵跋文	13	11月10日	景譲院希張新甫P11~20	9
5月26日	4	11	11月24日	景譲院希張新甫P20~22	9
6月9日	4	12	12月8日	景譲院希張新甫P23~	9
6月25日	4	11	1月12日	山陽出奔始末記P1~	9
7月14日	巻5	11	1月26日	山陽出奔始末記~P7	10
7月28日	5	5	2月9日	山陽出奔始末記P8~14	8
8月25日	5	10	2月23日	中止	0
9月8日	5	12	3月9日	山陽出奔始末記P15~20	7
9月29日	高角もうで	11	3月23日	山陽出奔始末記P21~24	9

（4）茶会の開催（公2）

茶会の名称	開催期日	協　力　者	参加人数
端午の節句茶会	5月5日	裏千家学校茶道連絡協議会	153人
敬老茶会	9月11日	広島市立袋町小学校お茶クラブ	83人
ひな祭茶会	3月5日	煎茶道三癸亭賣茶流石村良雪	264人

（5）ロビーコンサート（公2）

コンサートの名称	開催期日	出　演　者	入場者数
頼山陽が愛した平曲の世界	6月18日	荒尾　努（平曲）	21人
ハープコンサート～ハープの音色を秋風に乗せて～	9月3日	宮内くにえ（ハープ）	38人
クラリネットとピアノで奏でる音楽の時間	12月11日	川村　奈々	34人
新春邦楽コンサート	1月7日	木原　朋子	46人

（6）頼山陽記念文化賞（公3）

○対象

①頼山陽もしくは頼山陽と関係のあった人物についての歴史的・文化的な研究又は文化遺産の保存等で成果を上げている個人もしくは団体

②広島県の歴史・文化等の分野で実践的な研究等で成果を上げている個人又は団体

○推薦者

財団役員及び評議員，都道府県及び政令指定都市教育委員会，

○募集期間：8月初旬～9月中旬

○選考方法

頼山陽記念文化賞選考委員会が選考した。（10月18日）

○平成28年度受賞者　齊藤裕志氏

（推薦者：見延典子理事）

○表彰式及び受賞祝賀会：日時：11月21日（月）

会場：広島アンデルセン

（7）頼山陽書道展（公3）

○事業目的：頼山陽が生み出した語句を揮毫した作品を公募することで広島県における書道書写教育の振興を図るとともに、郷土が生んだ文豪・頼山陽の生涯と文芸に関心をもって学んでもらう場を創出する。

○課題：小学生（5・6年生）「真」「忠孝」
中学生「山紫水明」「浩然之気」
高校生
【創作】「十有三春秋 逝者已如水」（「葵丑歳偶作」の一句，五言二句）
「不識庵機山を撃つの図に題す」（七言絶句）
「雲耶山耶呉耶越　水天髣髴青一髪」（「天草洋に泊す」の二句）
【臨書】「泊天草洋」
「修史偶題十一首之一」

○募集期間：7月～9月30日　○作品受付：10月1日～10月11日
○出品料：小・中学生　1,000円　高校生　2,000円
○授賞：　特別賞　頼山陽賞　広島県教育委員会賞
広島市教育委員会賞　福山市教育委員会賞
熊野町教育委員会賞
特選（3名）　奨励賞（9名）
○審査員：頼祺一（頼山陽史跡資料館名誉館長），日比野貞勝（文教女子大名誉教授），信廣友江（安田女子大教授），黒子大介，河村陽子（県教委指導主事）中村早苗（賀茂高校諭）
○応募数：小学生39点，中学生47点，高校生23点（計109点）
○審査会：日時　平成27年10月16日（日）10:00～
会場　広島市立袋町小学校体育館

○授賞式：平成28年11月27日（日）13:30～
○展示会：平成28年11月27日（日）～12月4日
会場　頼山陽史跡資料館，旧日銀3階フリースペース3
来場者数331人

（8）図書等頒布事業（収益事業）

○事業目的

出版社等が刊行した頼山陽に関する書籍，資料館がこれまでに刊行した企画展展示図録及び展示関連商品等の頒布を通して，頼山陽を始めとする近世の文化・教育等に関する情報を提供する。

○主な頒布品　2017/3/31 現在

頒布物の名称	内　容	頒布価格	頒布数	売上額
頼山陽の生涯	頼山陽の生涯を紹介した基本図録	2,200 円	48	105,600
開館 14 周年記念企画展図録「“詩豪”頼春水～その生涯と書～」	平成 20 年度企画展の展示図録	1,700 円	19	32,300
開館 15 周年記念企画展「頼山陽の書風」	平成 22 年度企画展の展示図録	2,200 円	5	11,000
開館 16 周年記念企画展「頼聿庵の書～迸る情念～」	平成 23 年度企画展の展示図録	1,700 円	21	35,700
特別展「近代・広島画人伝」	平成 23 年度特別展の展示図録	300 円	4	1,200
特別展「里見雲嶺の画風」	平成 25 年度特別展の展示図録	1,700 円	7	11,900
特別展「田中頼璋とその一門」」	平成 26 年度特別展の展示図録	2,000 円	13	26,000
特別展「風流才子の交わり」	平成 27 年度特別展の展示図録	2,000 円	28	56,000
一筆箋	「耶馬溪図巻」，「真率」（山陽の座右の銘），史跡「頼山陽居室」をモチーフとした 3 冊 1 組の一筆箋	350 円 3 冊セット 900 円	20 13	7,000 11,700
その他	南画精華展図録，日本外史を読む，絵葉書等			234,737
合　計				533,137 円

(9) 会報発行事業

○事業目的

頼山陽等に関する調査・研究の成果や，会員等の投稿を掲載し，頼山陽に関する理解と認識を深める。

○事業構成

会報「雲か山か」発行　発行部数：300 部

第 104 号　平成 28 年 8 月 1 日

第 105 号　平成 28 年 12 月 15 日

第 106 号　平成 29 年 3 月 31 日

(10) 財団運営

①理事会

区　分	開催時期	議　　題	会場
第 1 回	6 月 2 日	・平成 27 年度決算を承認した。 ・平成 27 年度事業報告を承認した。 ・平成 29 年度以降の事業構成について了承した。	ホテル法華クラブ広島
第 3 回	3 月 27 日	・公益財団法人頼山陽記念文化財団の事業見直しについて了承した。 ・平成 29 年度事業計画案について承認した。 ・平成 29 年度収支予算案について承認した。	ＡＮＡクラウンプラザホテル広島

②評議員会

区　分	開催時期	議　　題	会場
第 1 回	6 月 22 日	・平成 27 年度決算を承認した。 ・平成 27 年度事業報告を了承した。 ・平成 29 年度以降の事業構成について了承した。	ホテル法華クラブ広島
第 3 回	3 月 27 日	・公益財団法人頼山陽記念文化財団の事業見直しについて了承した。 ・平成 29 年度事業計画案について承認した。 ・平成 29 年度収支予算案について承認した。	ＡＮＡクラウンプラザホテル広島

③理事、監事、評議員、審議員合同会議

（報告事項のみにつき第２回理事会、第２回評議員会、第１回審議員会を合同で行った）

区　分	開催時期	議　　題	会場
第１回	11 月 21 日	・平成 27 年度決算について了承した。 ・平成 28 年度上半期事業報告を了承した。 ・平成 28 年度上半期会計報告を了承した。 ・平成 29 年度以降の事業構成について了承した。 ・第 34 回頼山陽記念文化賞について了承した。	広島アンデルセン